

災害時の水の備え、できていますか？

上下水道局の災害対策と今日から家庭でできること

問い合わせ：上下水道局総務課（☎ 51・2702）

災害時の水の確保は、命を守ることにつながります。今号では、上下水道局の取り組みと家庭でできる対策をご紹介します。

災害に備えた 上下水道局の取り組み

■災害に強い施設づくり

上下水道局では、安全で安心な水道水を安定的に供給するため、南海トラフ地震に対する被害予測調査に基づき、被災時の活動拠点となる医療機関や避難所など重要施設への水道管の耐震化や給水ルートの多系統化を進めています。また、基幹施設となる配水場や浄水場などでは、耐震診断に基づく耐震補強などを行うとともに、配水池を増強し、市民が生活を送るために必要な水を約7日分確保しています。また、下水道施設でも、処理施設や下水道管の耐震化・マンホールの浮き上がり防止対策などを進めています。



浮き上がったマンホール

■応急給水訓練

給水車を配備し、避難所などに速やかに水道水を供給できるように応急給水訓練を定期的に行っています。



応急給水訓練の様子

災害に備えて 家庭でできること

地震が起こった場合、浄水場や水道管などが被害を受けて市内全域が断水する可能性があります。このような場合に備え、以下の家庭でできる対策について家族で話し合いましょ。

■1人1日3ℓの水

非常用飲料水の備蓄目安は、1人1日です。3ℓを3日以上（可能な限り1週間分）です。家庭だけではなく職場でも飲料水の備蓄をしましょ。



飲料水

■水を受けるための容器

清潔なポリ容器などを準備しておく、給水車などにより応急給水を受ける際に便利です。水が入ると重いので、リュックやキャリーカートなどがあると、なお便利です。



飲料水用ポリタンク

■風呂の残り湯

トイレの水洗など、いろいろな用途に使えます。子どもの落下事故防止のため、蓋ふたをして貯めておきましょ。



風呂の残り湯

■避難所・避難経路の確認

災害時の被害状況によって、避難所などで給水できます。ホームページなどで自宅や職場近くの避難所などを確認しておきましょ。

平成29年4月から ごみの分別と収集方法が変わります! ゴミのあれこれ

シリーズ

問い合わせ: プラマークごみについて/環境政策課 (☎51・2417)、
びん・カンの収集について/業務課 (☎61・4136)

平成29年4月から、生ごみ分別のほか、プラスチック(資源)の名称や、びん・カンの収集方法を変更します。

プラスチック(資源)の名称が変わります

毎週水曜日に収集している「プラスチック(資源)」の分別をより分かりやすくするため、平成29年4月から「プラマークごみ」に名称を変更します。分別するときは、プラマークを確認するようにしましょう。ただし、名称が変わるだけで、分別ルールは変わりません。



©豊橋市 トヨッキー

プラスチック製品なら何でも出していいの?!

プラマークごみは、資源としてリサイクルするために分別します。現在、プラスチック(資源)として収集したものの中には、発泡スチロールやプラマークのないプラスチック製品(こわすごみ)、プラマークの付いた製品でも汚れたもの(もやすごみ)が混ざっています。これらのものはプラマークごみには出せません。分別する際には、注意しましょう。

■主なプラマークごみ

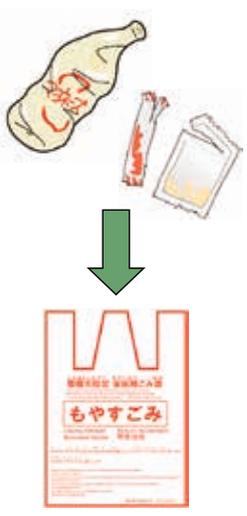
- ・袋類、ラップ類
- ・トレイ、カップ類
- ・ボトル類



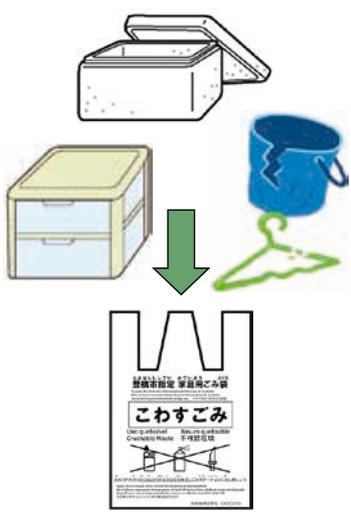
※プラマークごみとペットボトルは別々の袋に入れて、ごみステーションに持ち出してください

■プラマークごみに出せないもの

- ・食品などの汚れの取れないもの



・発泡スチロールやプラマークのないもの



※金属製品でない1辺が30cm未満のものは「もやすごみ」に出すことができます

「びん・カン」はごみステーションで収集します

■なぜビンカンボックスからステーション収集に切り替わるの?

ビンカンボックスは便利な反面、びん・カン以外の不適正物の投入、周辺への騒音・悪臭老朽化、持去行為などの問題が生じています。ステーション収集に切り替えることで、こうした問題を解消し、分別精度や持去防止対策の向上を図ります。

■ステーション収集では不便にならないの?

これまでの排出状況から不便を感じないよう、毎週1回収集します。また、ビンカンボックスは市内に約2200か所ありますが、ごみステーションは約5千か所あり、地域で決められた近くのごみステーションに出すことができます。

■ごみステーションへの持ち出し方は?

カンはつぶさず、びんとカンを一緒に透明・半透明の袋に入れて持ち出してください。びん・カンについては、指定ごみ袋はありません。



※ビンカンボックスは平成29年4月以降順次撤去します